

(一財)全国地域情報化推進協会 御中				報告日	2022年2月21日
				派遣決定番号	
地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	名取市			代表者名	山田司郎
担当者部署	企画部			連絡先電話番号	022-724-7145
担当者役職	主査	担当者氏名	早坂浩輝	連絡先E-mail	
住所	981-1290 宮城県名取市増田字柳田80				
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	高橋 邦夫				
評価	大変よい				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	当市職員における「自治体DX」の認識や理解度の底上げと平準化が図れるよう、基本的な内容を中心に講義をしていただき、参加職員の感想も好評であった。また、「働き方改革」についても関連付けて講義していただいたことで、自治体DXの推進を単に職員が「楽になる」ことに繋げるということではなく、自治体DXを推進することにより生じた余力を市民サービス向上に振り向けることの必要性の意識付けが図ることができた。				
アドバイザーへの要望事項	次回は、現地での講義をお願いしたいと考えております。				
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年2月9日	13時00分	15時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	名取市役所		最寄駅	JR名取駅
	所在地	名取市増田字柳田80		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	講演(オンライン)			
4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可					
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可				
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】			人数	
	職員			39人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「自治体DX」の基本や各部署における活用方法、ICTの活用も含め業務のデジタル化やこれらのツール活用が、「業務の効率化」「市民サービスの向上」とあわせて、職員「働き方改革」にも関することについて、職員間の理解度を深める必要がある。				
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	自治体DXを活用した「業務の効率化」「市民サービスの向上」達成に向けた職員の意識改革と「働き方改革」の意識付け。				
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「自治体DX」に関する国の目的や考え方、「働き方改革」の意義、「自治体DX」への取り組みが市民サービスの向上に必要な「事務効率の向上」「時間」を生み出すツールとなること等、「自治体DX」と「働き方改革」の関連付けについて講義をうけた。				
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	「自治体DX」に関し、参加した職員間での共通認識を持つこと、「働き方改革」についての意味を再認識することにつながったと思われる。				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。			⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	新型コロナウイルス感染症拡大により、急遽現地講義からオンライン研修に切り替えたことから、時間短縮や機器の不都合を含め、講師にとっても講義しきれない内容もあったと思われる。今回参加した職員からの波及効果に期待したい。				

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり、アンケート集計結果を送付	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	「自治体DX」推進に取り組み「市民サービス、行政サービスの向上」を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

